

提供日 2026/05/20
タイトル 陸も！海も！ひとつのデジタル空間で！
「VIRTUAL SHIZUOKA」が遂に県全域をカバー！！
担当 交通基盤部 政策管理局 建設政策課
連絡先 小池
TEL 054-221-2576



陸も！海も！ひとつのデジタル空間で！ 「VIRTUAL SHIZUOKA」が遂に県全域をカバー！！

静岡県は、航空レーザーなどで取得した3次元点群データを使って、静岡県を1/1スケールで再現する仮想空間「VIRTUAL SHIZUOKA」の整備を完了しました。

これまでデータ取得・公開を進めていましたが、令和7年度をもって県土全域に加え、全国初となる県全域の浅海底部（水深約5mまで）のデータ取得・公開が実現しました。

「VIRTUAL SHIZUOKA」は、インフラの維持管理だけでなく、まちづくり・森林管理・観光・エンタメなど、いろいろな分野で活用されています。

1 地域別整備状況(赤枠:今回取得データ)

	中部・西部	北西部	北部 (南アルプス)	東部	伊豆西部	富士山東部 伊豆東部
陸域 LP※1	令和3年 4,000 km ²	令和7年 677 km ²	令和5年 400 km ²	令和3年 950 km ²	令和2年 700 km ²	令和元年 1,050 km ²
浅海域 ALB※2	令和7年 58 km ²	—	—			

今回の公開をもって、県全域(7,835 km²)のデータ整備が完了しました！

浅海底部のデータを網羅するのは全国初



図1：ALB オリジナルデータ

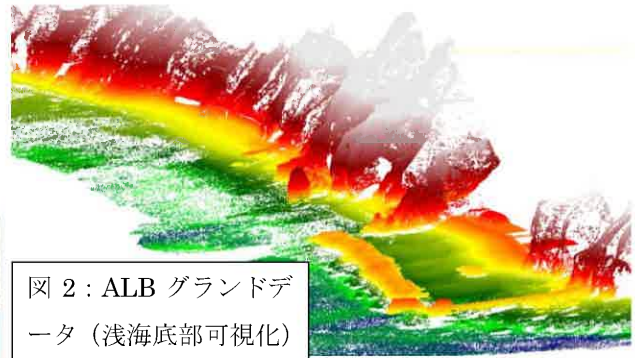


図2：ALB グラウンドデータ（浅海底部可視化）

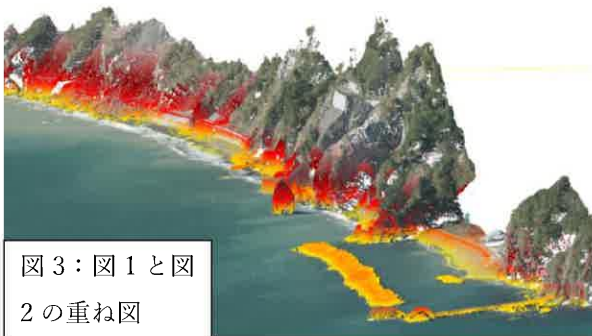


図3：図1と図2の重ね図

※1：LP（レーザープロファイラー）：陸域の地表、森林、構造物等を対象とし、DSM（構造物を含めたデータ）とDTM（地表面のみのデータ）を作成します。

※2：ALB（AirBorne Laser Bathymetry）：海岸や浅海底の地形データを取得します。

2 「VIRTUAL SHIZUOKA」とは

(1)概要

VIRTUAL SHIZUOKA は、静岡県の現実空間を航空レーザー計測、航空レーザー測深及び移動計測車両により取得した地表面及び樹木・建物等の地物、海岸線の浅海低部の緯度・経度・標高の座標情報データ（「3次元点群データ」）で構成され、オープンデータ化（商用利用可）した仮想空間です。

これらのデータにより、仮想空間上で1分の1スケールの静岡県を点の集まりとして再現することができ、災害時の被災状況分析、土木施設の台帳一元化、公共測量の効率化などで活用しているほか、オープンデータとして研究機関や民間でも幅広く活用されています。

(2)沿革

令和元年度 富士山東部・伊豆東部 1,050 km²を公開

令和2年度 伊豆西部 700 km²を公開

// グッドデザイン賞受賞

令和3年度 東中西部・富士山 4,950 km²の公開をもって、人口カバー率100%を達成。

令和5年度 北部（南アルプス）400 km²を公開

令和7年度 北西部・中西部沿岸部 735 km²の公開をもって、県全域のデータが出揃う。

(3)データのダウンロード

○G空間情報センターのウェブサイトからダウンロードできます。

https://www.geospatial.jp/ckan/dataset?q=VIRTUAL%20SHIZUOKA&organization=shizuokapref&sort=metadata_modified+desc

○令和7年度所得 北西部・中西部沿岸部

北西部 <https://www.geospatial.jp/ckan/dataset/shizuoka-2025-pointcloud>

中西部沿岸 <https://www.geospatial.jp/ckan/dataset/shizuoka-2025-pointcloud-alb>

(4)活用事例やイメージ

活用事例やイメージは以下からご覧いただけます。

https://www.pref.shizuoka.jp/res/projects/default_project/page/001/052/183/jireishu8.pdf

3 参考

○VIRTUAL SHIZUOKA 特設サイト

<https://virtualshizuokaproject.my.canva.site/>

○3次元点群データのイメージ動画(静岡県未来まちづくり室 YouTube)

<https://www.youtube.com/watch?v=AH6INi6epzk>